

# 全面的国選付添人制度の実現を目指す シンポジウム



# 少年の立ち直りを みんなで支えよう

**参加費無料 / 事前予約不要**

●とき

2012年

**3月10日** **土**

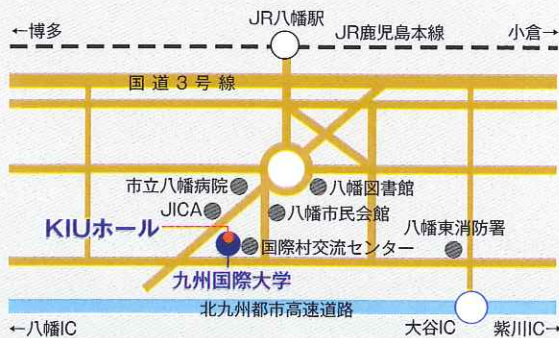
**13:30 ~ 16:30**

(13:00開場 / 13:30開演)

●ところ

## 九州国際大学 KIUホール

北九州市八幡東区平野1-6-1 TEL.093-671-8910



※駐車場は有料になります

主催 / 福岡県弁護士会

共催 / 日本弁護士連合会・九州弁護士会連合会

後援 / 北九州市・九州国際大学

非行少年更生支援ネットワーク

福岡県就労支援事業者機構・福岡県連合協力雇用主会

お問い合わせ / 福岡県弁護士会 TEL 092-741-6416

非行少年の立ち直りは、社会にとって重要な課題です。少年の更生には、少年を受け入れる社会の受け皿が不可欠です。家庭や学校、職場等の環境調整を行い、少年審判(裁判)で適正な立ち直りの道筋をつける役割の一翼を、弁護士も付添人として担っています。

ところが、成人の国選弁護士と異なり、国選で付添人をつける制度は一部に限られているため、付添人なしで審判を受け、社会の受け入れ先が見つからないために、立ち直りの機会を得られない少年がたくさんいます。

本シンポジウムでは、多くの付添人経験を持つ弁護士や、非行少年を多数雇用して更生の手助けをしてきた野口義弘さんと共に、講演やパネルディスカッションを通じて付添人活動や就労支援など、非行少年の更生への取り組みについて考えます。

### ▶ 弁護士による基調報告

#### ▶ 基調講演



**野口 義弘氏**

有限会社野口石油 代表取締役社長  
福岡県連合協力雇用主会会長  
NPO法人 福岡県就労支援事業者機構理事

### ▶ パネルディスカッション

●パネリスト **野口 義弘氏**  
**岡田 行雄氏**

熊本大学法学部教授  
専攻: 少年司法、刑事政策  
研究テーマ: 家裁調査官による社会調査のあり方

**大谷 辰雄氏**

福岡県弁護士会所属

●コーディネーター **迫田 学氏**

福岡県弁護士会所属